

今から備える新NISA、 今からはじめる投信積立

新NISAの最新動向と投信積立の魅力、一緒に確認しましょう

2023年4月26日
大和証券株式会社
資産管理アドバイザー部/ライフプランビジネス部

本日のウェビナー 3つのテーマ

1

新しいNISAの最新動向

2

積立投資のリテラシー

3

おススメの投資信託

新しいNISAの最新動向は？

～ 新しいNISAの最新事情、一緒に確認してみよう ～

2024年からの新しいNISA制度

▶ 新しいNISAのポイント

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠	
買付可能期間	制限なし（恒久化） いつからでも開始できる			
非課税保有期間	無期限 売却のタイミングを選ばない			
年間投資上限額	120万円	現行は40万円	240万円	現行は120万円
生涯投資枠	1,800万円（成長投資枠はうち1,200万円まで） 売却分したら非課税枠を再利用できる			
対象商品	積立・分散投資に適した 一定の投資信託		上場株式・投資信託等	
買付方法	定時・定額の積立投資		指定なし	
対象年齢	18歳以上			

成長投資枠で買付できる商品

▶ 成長投資枠の対象商品

- 証券取引所に上場している株式、ETF（上場投資信託）、REIT（不動産投資信託）
 - 株式投資信託
- 等

除外されるもの

上場株式

- ✓ 整理銘柄・監理銘柄に指定されている株式

投資信託

- ✓ 信託期間が20年未満
- ✓ 高レバレッジ型
- ✓ 毎月分配型

現行のNISAで保有している残高の取扱い

▶ 非課税期間満了まで、保有可能

つみたて
NISA



✓ 買付をした年から20年間、
非課税の取扱を受けられる

例) 2018年に買付 ⇒ 2037年末まで非課税
2023年に買付 ⇒ 2042年末まで非課税

一般
NISA



✓ 買付をした年から5年間、
非課税の取扱を受けられる

例) 2019年に買付 ⇒ 2023年末まで非課税
2023年に買付 ⇒ 2027年末まで非課税

現行NISAでの保有残高は、
新NISAへのロールオーバーができません

非課税保有限度額（生涯投資枠）とは？

▶ 生涯投資枠は、一人1,800万円に設定

生涯投資枠

つみたて投資枠
1,800万円

成長投資枠
1,200万円

使用例

- ✓ つみたて投資枠のみ 使用
⇒ 1,800万円 まで使用可能
- ✓ 成長投資枠のみ 使用
⇒ 1,200万円 まで使用可能
- ✓ 両方 使用
⇒ 合計1,800万円まで使用可能、
その内、成長投資枠は1,200万円まで

例① 成長投資枠を500万円使用した場合、
つみたて投資枠では1,300万円使用可能

例② 成長投資枠を1,200万円使用した場合、
つみたて投資枠では600万円使用可能

非課税保有限度額（生涯投資枠）とは？

▶ 現行制度に比べ、生涯のうちに使える非課税枠が拡大

現行制度では・・・

つみたてNISAを
2018年～2042年※1まで使用

合計
960万円

一般NISAを
2014年～2023年※2まで使用

合計
1,060万円

※1 つみたてNISAは当初、2042年までの設定

※2 2014年～2015年は年間100万円、2016年～2023年は年間120万円

新しいNISAでは・・・

- ✓ 生涯投資枠が**1,800万円に拡大！**
- ✓ しかも、**売却することで再利用可能！**
- ✓ 2023年の使用分は**生涯投資枠にカウントされない！**



新しいNISAを始めるには・・・

- ▶ 現行NISAがあれば、**自動的に新NISAが開設**

2023年

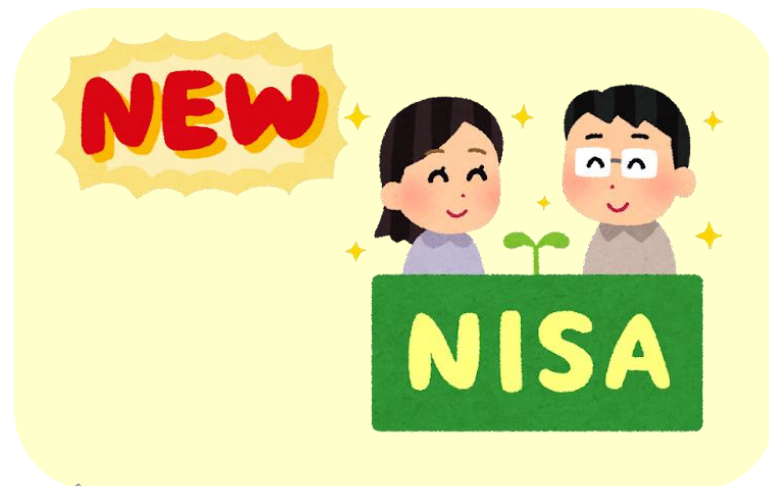
一般NISA

つみたてNISA



2024年

新NISAが自動開設

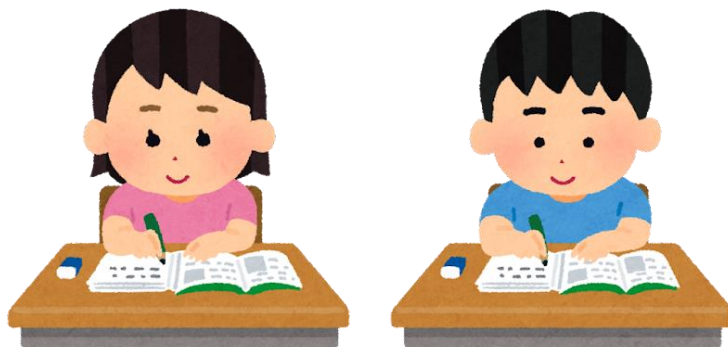


新しいNISAは18歳以上が対象・・・

- ▶ 成人すると、ジュニアNISAが**自動的に新NISAに**

～17歳

ジュニアNISA



18歳[※]

新NISAが自動開設



※1月1日時点の年齢が18歳である年

大和証券で新しいNISAを始めるには？

すでに大和証券で
現行のNISA口座を保有

これから年内に、
大和証券で現行の
NISA口座を開設予定

他の金融機関で現行の
NISA口座を開設済み

手続き不要！

2024年1月に、
新NISA口座が
自動開設



金融機関変更

■ 2023年9月までの手続き

※変更前の金融機関で2023年にNISAを利用していない場合のみ、
対応可能

➔ 2023年から、大和証券の
NISA口座を利用可能

■ 2023年10月以降の手続き

➔ 2024年1月から使用可能

NISAと積立投資の本質とは？

～ 積立投資のリテラシー、一緒に考えてみましょう ～

NISAが新しくなっても変わらないこと

- ▶ NISAの本質は、**儲かったら得をする**、ということ

NISAで儲かると…

- 儲かって、
非課税意味あり、
手取りも増えて、
嬉しさ3倍 ↑



NISAで損をすると…

- 損をして、
非課税意味なし、
損益通算もできず、
悲しさ3倍 ↓



NISAで儲かるには、どうしたらいいの？

- ▶ 当り前だけど、改めて申し上げたい、**投資の大原則**

- ① 安く買う
- ② 高く売る



まず、①安く買うには、どうしたらいいの？

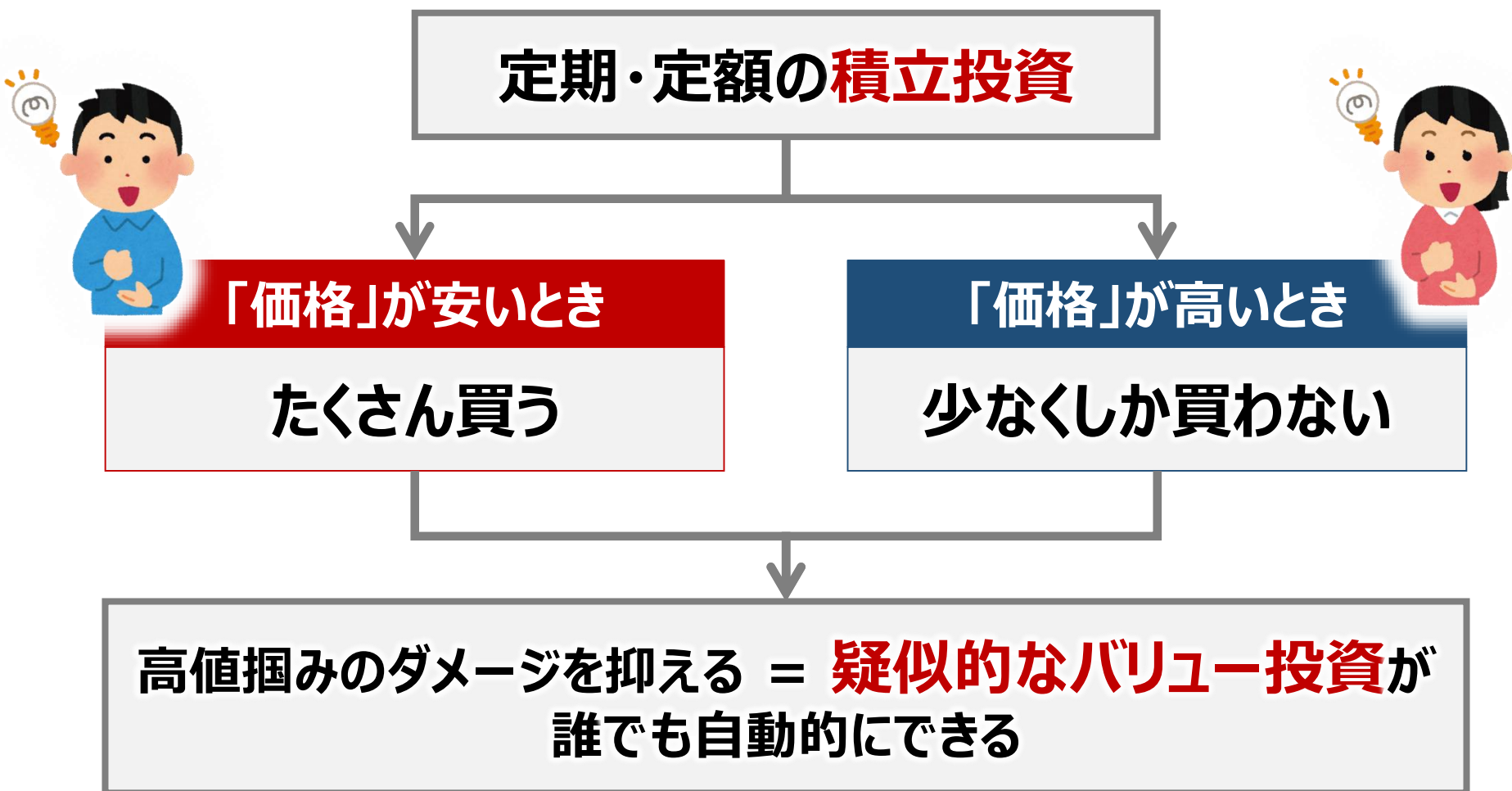
▶ 投資の専門家は**バリュー投資**すればいい、と言いますが…

□ 資産の「価値」よりも、
「価格」が下回ったときに
買う、という考え方



資産の「価値」がわからなくても…

▶ **積立投資**なら、疑似的な**バリュート**投資ができる



ところで、積立投資をすれば、必ず儲かるの？

- ▶ 当り前だけど、最終的に**安い「価格」で売る**と儲からない



では、②高く売るには、どうしたらいいの？

▶ 投資の専門家は**グロース投資**すればいい、と言いますが…

□ 長期的にみて、「価値」が
成長する資産に投資する、
という考え方



資産の「価値」がわからなくても…

▶ 国際分散投資なら、**グロース投資**ができる

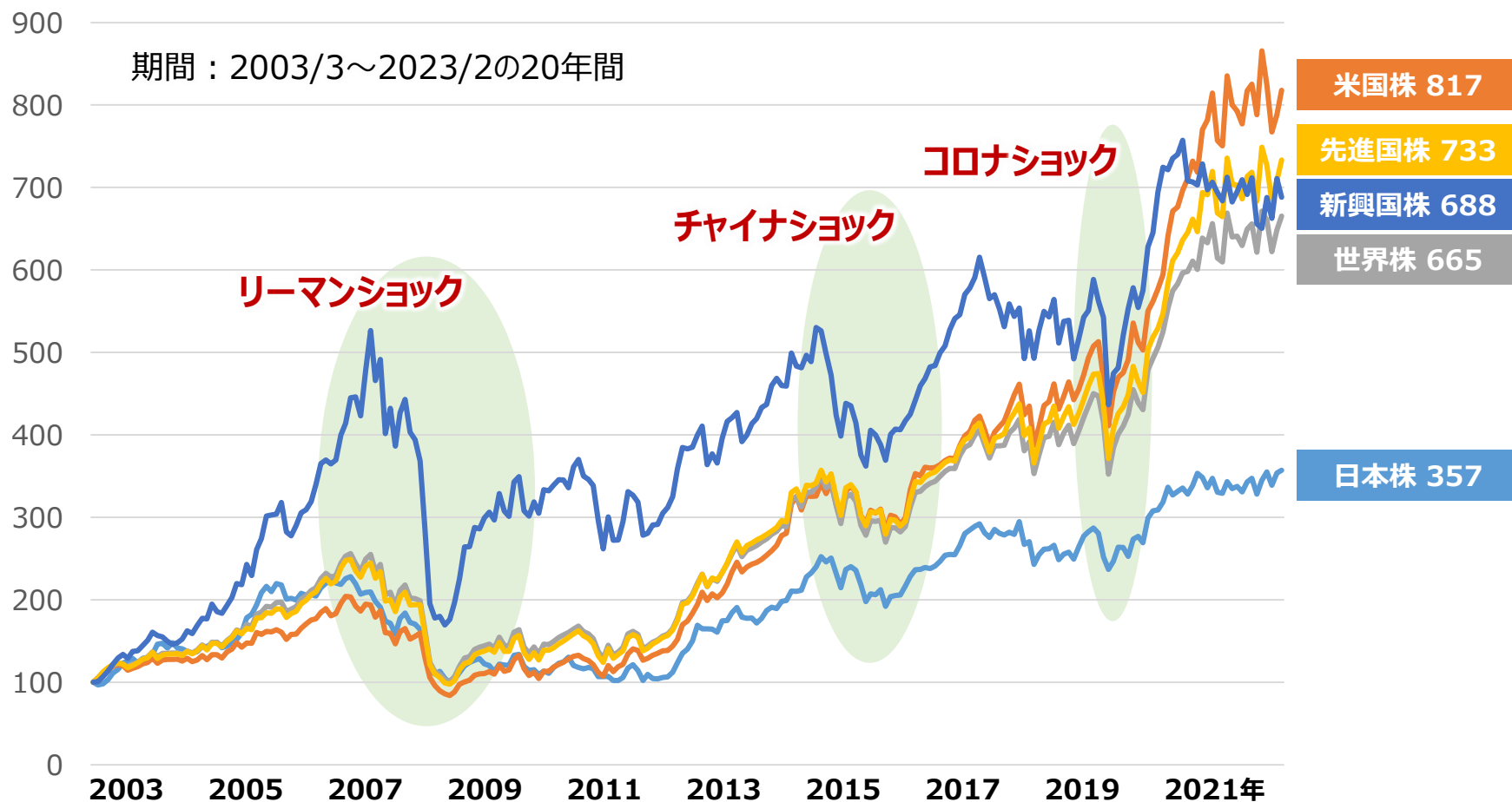
■ 過去12年間の各資産の単年ベースの騰落率（円ベース、年末値比較）

2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累積リターン
日本債券 2%	日本REIT 41%	外国株式 55%	外国REIT 42%	日本株式 12%	JFEインデックス 10%	日本株式 22%	日本REIT 11%	外国株式 28%	外国株式 11%	JFEインデックス 57%	JFEインデックス 36%	外国株式 4.61倍
外国債券 0%	外国REIT 39%	日本株式 54%	日本REIT 30%	外国REIT 2%	日本REIT 10%	外国株式 19%	日本債券 1%	日本REIT 26%	日本株式 7%	外国REIT 51%	分散投資 0%	外国REIT 3.46倍
外国REIT -2%	外国株式 32%	日本REIT 41%	外国株式 21%	日本債券 1%	外国株式 5%	分散投資 7%	外国債券 -4%	外国REIT 23%	外国債券 6%	外国株式 38%	日本株式 -2%	日本株式 2.75倍
分散投資 -9%	分散投資 24%	分散投資 31%	外国債券 16%	外国株式 -1%	分散投資 4%	外国REIT 6%	分散投資 -5%	日本株式 18%	日本債券 -1%	分散投資 26%	日本REIT -5%	日本株式 2.70倍
外国株式 -9%	日本株式 21%	外国REIT 24%	分散投資 16%	分散投資 -3%	外国REIT 3%	外国債券 5%	外国REIT -8%	分散投資 16%	分散投資 -2%	日本REIT 20%	日本債券 -5%	分散投資 2.51倍
JFEインデックス -12%	外国債券 20%	外国債券 23%	日本株式 10%	外国債券 -5%	日本債券 3%	JFEインデックス 1%	外国株式 -10%	JFEインデックス 11%	JFEインデックス -12%	日本株式 13%	外国債券 -6%	外国債券 1.75倍
日本株式 -17%	JFEインデックス 15%	JFEインデックス 16%	日本債券 4%	日本REIT -5%	日本株式 0%	日本債券 0%	JFEインデックス -12%	外国債券 6%	外国REIT -12%	外国債券 5%	外国株式 -6%	JFEインデックス 1.59倍
日本REIT -22%	日本債券 2%	日本債券 2%	JFEインデックス -11%	JFEインデックス -26%	外国債券 -3%	日本REIT -7%	日本株式 -16%	日本債券 2%	日本REIT -13%	日本債券 0%	外国REIT -14%	日本債券 1.11倍

※分散投資は、各資産に等金額投資した国際分散投資、各資産インデックス詳細は留意事項をご確認ください

資産の「価値」がわからなくても…

▶ 株式インデックスファンドなら、**グロー**ス投資ができる



※2003/3に100投資し、代表的な株価指数に連動させ、2023/2末までの資産評価額推移(円換算後)を試算

資産の「価値」がわからなくても…

▶ 後半で紹介するファンドなら、**グロース投資**ができる



基準価額・純資産総額の推移



組入上位10銘柄

銘柄名	業種	国	比率
1 マイクロソフト	情報技術	アメリカ	9.5%
2 VISA	金融	アメリカ	5.3%
3 ユナイテッドヘルスケア	ヘルスケア	アメリカ	5.3%
4 アルファベット	情報技術・サービス	アメリカ	4.5%
5 アマゾン	情報技術・サービス	アメリカ	3.6%
6 パーテック	ヘルスケア	アメリカ	3.3%
7 ゴエティス	ヘルスケア	アメリカ	3.2%
8 モンスタージャパン	生活必需品	アメリカ	3.2%
9 コストコ	生活必需品	アメリカ	3.1%
10 フォーティス	情報技術	アメリカ	2.9%

(2023年3月末現在)

基準価額・純資産総額の推移



組入上位10銘柄

銘柄名	業種	国	比率
1 ユニバーソリューションズ	情報技術・サービス	アメリカ	1.5%
2 P&G	消費財	アメリカ	1.3%
3 シーグートテクノロジー	情報技術	アイルランド	1.2%
4 ウェルズ・ファーム	ヘルスケア	アメリカ	1.2%
5 トタルエナジー	エネルギー	フランス	1.2%
6 シノファーム	ヘルスケア	中国	1.1%
7 ジェンバクト	ヘルスケア	イスラエル	0.9%
8 コンセクトリクス	ヘルスケア	イスラエル	0.9%
9 アリマクシオン	ヘルスケア	カナダ	0.9%
10 アンテロソル	ヘルスケア	アメリカ	0.9%

(2023年3月末現在)



まとめ／NISAと積立投資の本質

1 NISAの本質は、**儲かったら得をする**

2 儲かるには、**安く買って、高く売る**

3 安く買うには、**バリュー投資**の考え方

4 高く売るには、**グロース投資**の考え方

5 積立投資の本質は、**グロース×バリュー**

おまけ／積立投資は賢者の投資

▶ 最近来日した、バフェットさんの言葉

私の
85%はグレアム、
15%はフィッシャー
で、できている



グレアムさんは
バリュー投資の名人

フィッシャーさんは
グロース投資の達人

大和証券からのおトクなお知らせ



ファースト
チャンス

キャンペーン期間 | 2023年4月3日(月)~2023年6月30日(金)

抽選で**30**名様に**5**万円の現金プレゼント

さらに

セカンド
チャンス

キャンペーン期間 | 2023年4月3日(月)~2024年1月31日(水)

抽選で**50**名様に**5**万円の現金プレゼント

留意事項

各資産インデックス詳細

- 日本株式：TOPIX（配当込）
- 外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）
- 日本債券：ダイワ・ボンド・インデックス（総合）
- 外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本）
- 日本REIT：東証REIT指数（配当込）
- 外国REIT：S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込）
- コモディティ：ロジャーズ国際コモディティ指数（“RICI”）
 - ※「Rogers International Commodity Index®」および「RICI®」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®又はBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

手数料等およびリスクについて

- 当社の取扱商品等へのご投資には、商品ごとに所定の手数料等をご負担いただく場合があります（「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由でお取引いただいた際の国内株式委託手数料は約定代金に対して最大1.26500%（税込）、ただし、最低2,750円（税込）、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等）また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をお読みください。

* 今後、法令・制度等が変更された場合、記載内容が変更となる可能性があります。（2023年4月現在）

商号等 : 大和証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

[共通事項]

- NISA、つみたてNISA、ジュニアNISA（以下NISA制度）は、すべての金融機関を通じて、同一年において1人1口座に限り開設することができます。（金融機関を変更した場合を除きます。）
- NISAとつみたてNISAは選択制であることから、同一年に両方の適用を受けることはできません。NISAとつみたてNISAの変更は、原則として暦年単位となります。
- その年の非課税投資枠の未使用分を、翌年以降に繰越すことはできません。
- NISA制度の損益は税務上ないものとされ、他の口座で保有する上場株式等の配当金、売買損益等と損益通算することができません。
- 国内上場株式の配当金、ETF・REITの分配金は、証券会社で受取る場合（株式数比例配分方式を選択されている場合）のみ非課税となります。
- 投資信託の分配金のうち、元本払戻金（特別分配金）は非課税であるため、NISA制度の非課税メリットを享受できません。
- NISA制度以外の口座で保有されている上場株式等をNISA制度における口座に移管することはできません。
- NISA制度における口座で保有されている上場株式等を、他の金融機関のNISA制度口座に移管することはできません。
- 国外への出国等で非居住者となる場合には、所定の手続きが必要です。

NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

[NISAに関する留意事項]

- NISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間120万円までです。銘柄の入れ替えやスイッチング※も、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。
※ 大和証券では、スイッチングのご利用はできません。

[つみたてNISAに関する留意事項]

- つみたてNISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間40万円までです。銘柄の入れ替えも、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。
- つみたてNISAをご利用いただくにあたり、定期的、継続的に積立投資を行なう積立契約をお申込みいただく必要があります。
- 20年の非課税期間経過後、翌年の非課税投資枠に保有商品を移管（ロールオーバー）することはできません。
- つみたてNISAにかかる積立契約により買付けいただいた投資信託の運用管理費用（信託報酬）等の内容については、原則年1回お客さまへ通知いたします。
- つみたてNISAに累積投資勘定を設けた日から10年経過した日、および同日の翌日以後5年を経過した日（以下基準経過日）ごとに、つみたてNISAを開設いただいたお客さまのお名前・ご住所について確認させていただきます。なお、基準経過日から1年以内に確認ができない場合、つみたてNISAへの上場株式等の受入が出来なくなります。

NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

[ジュニアNISAに関する留意事項]

- ジュニアNISA口座開設後は金融機関の変更ができません。（廃止後の再開設は可能です。）
- 口座開設者が18歳になるまで※1に、ジュニアNISAから払出しを行う場合は、過去の利益に対して課税され、ジュニアNISAを廃止することになります。※2（2024年1月1日以降は払出し制限がなくなり、18歳に達していなくても払出し（出金・出庫）が可能になります。）
 - ※1 3月31日時点で18歳である年の前年12月31日まで
 - ※2 災害等やむを得ない場合には、非課税での払出しが可能です。（このときもジュニアNISAを廃止することになります。）
- ジュニアNISAにて運用される資金は、口座開設者本人に帰属する資金に限定されます。・ジュニアNISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間80万円までです。銘柄の入れ替えやスイッチング※も、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。
 - ※ 大和証券では、スイッチングのご利用はできません。
- ジュニアNISA制度は2023年末をもって、口座開設可能期間が終了します。2024年以降は、ジュニアNISA口座において新たに上場株式等の買付を行うことはできません。
- 2023年末までにジュニアNISA口座で買い付けた上場株式等については、2024年以降、当該ジュニアNISA口座に設定される継続管理勘定に移管することで、引き続き非課税で保有することができます。